

各社動向

特集II

アルツハイマー改善—クルクミン

吸収性高めたクルクミン

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03・5614・7147)はアルツハイマー病対策の素材として「クルクミン・γCD包接体」を取り扱う。

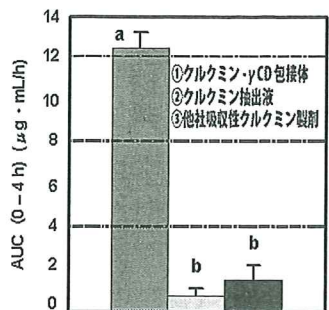
タンパク(以後Aβ)を主成分とする沈着物だが、これがアルツハイマー発症の原因物質であるとする仮説が広く受け

入れられている。脳内にAβが沈着するアルツハイマー病態モデルマウスを用いたクルクミン経口投与実験において、クルクミンの摂取によりアルツハイマー発症のリスクは低減するとい

う報告がある。しかし、通常のクルクミンは脂溶性物質のため吸収性、安定性に難があった。シクロケムはγシクロデキストリンで包接化することでクルクミンの吸収性改善を検討。他のクルクミン抽出液や他社の吸収性改善クルクミン製剤と比較した結果、クルクミン・γCD包接体の吸収量は10倍以上に高まった「グラフ」。

アルツハイマー病は高齢者における認知症の主な原因のひとつ。患者の脳では、大脳皮質におけるシナプスの崩壊や神経細胞の脱落に加えて、老人斑などの蓄積が見られる。老人斑はアミロイドβ

クルクミンの生体利用能が10倍以上に向上



総クルクミン吸収量(曲線下面積:AUC)* a, b: 違う記号付では有意差があることを示す(P<0.05)

安定性に関する遮光条件下、25度、湿度65%、もしくは40度、湿度75%にて保管した場合のクルクミンの残存率はどちらも6ヵ月間はほぼ100%を維持した。